

あそびでつながるプレイフルパークにおける公共交通利用促進について

【事業内容】

「あそびでつながるプレイフルパーク」とは、子育て世帯が孤立感や疎外感を持たずに地域で安心して子育てができる環境づくりを推進していくため、子どもたちや子育て世代が交流できる場を創設することも目的に、今年度実施されるイベントです。第1回は、5月14日にアスピア山城で実施、第2回は11月3日に恭仁宮跡、第3回は、1月29日に中央体育館で実施されます。

潜在利用者である子育て世帯や未就学児に対し、バスについて知っていただく機会になると考え、本事業の第3回目にバスをテーマにコラボすることとしました。

※第1回目は、131世帯395人の参加。

【アンケート結果】

- ・居住地：城山台、相楽台からの参加が多い
- ・児童年齢：3歳～5歳の参加が多い

【事業目標】

・潜在利用者である、子育て世帯・未就学児の方にバスのことを知ってもらい、今後の利用者増に繋げることを目標とします。

【事業内容案】

- ・子育て世帯向けのバス乗り方教室
- ・バスをテーマとしたクラフト教室

【分科会での意見】

- ・乗り方教室では、ベビーカーの乗車方法やICの利用方法も実施してほしい。
- ・乗り方教室では、アンケートを実施してほしい。

【実施方向】

○事務局案を基本に、分科会での意見を取り入れて事業を実施する。